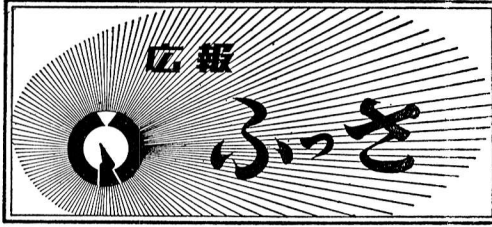


町の人口

昭和43年 4月1日現在
 住民台帳人口36,177人

内	男	17,813人
	女	18,364人
世帯数		10,598戸
3月中	(増)	422人
	(減)	321人



1968. 4.20.

No. 82

発行所 福生町役場
 発行兼 調査室
 編集人
 電話51-1511・内線220



ほくらは
 今日から一年生

新しい靴、新しいランドセル
 おともだちも大勢いる。
 うれしいな、
 お母さん、あしたからはく一人で
 学校へ来るよ。

自動車……大丈夫、おともだ
 ちと気をつけて歩くと、
 先生のいうことをよくきくと、
 がっこうって楽しいな。
 さくらの花に迎えられ、ほくらは
 今日から一年生です。
 (写真は第4小学校入学式)

季節の話題

公園を大切に

交通が激しくなり、町の
 都市化が進むにつれ、こども
 もたちの遊び場はますます
 狭められ、みんなの広場と
 しての公園が大切になって
 きました。

町でも、みんなの楽しい憩いの
 場として熊川公園や牛浜公園、柳
 山公園などを緑地帯として整備し
 ています。しかし心ない人によっ
 て、蛍光灯や水道、便所など使用
 できないほどこわされ、全く困っ
 ています。

欧米人にくらべ日本人は公共物
 を大切にしないとよくいわれます
 が、町の公園をこわすこれ等の行
 為は、一体どんな気持ちでするの
 か理解に苦しみます。まだ公園の
 大切さがよくわかっていないのでし
 ゃうか。

公園をこわす人も、やがてはこ
 どもの手を引き、木陰でくつろぐ
 時がくるのです。
 英語でロンドン市内の公園を、
 ロンドンの肺—lungs of Lond
 on—と呼んでいます。

これは肺が汚れた血液をきれい
 にするように、公園でみんなが疲
 れをいやし、元気を回復すること
 からでた言葉なのでしょう。
 町の公園は、福生町の肺として
 みんなで大切に
 たいものです。



昭和四十三年の第一回定例議会は、三月十三日から二十三日までの十二日間開催され、閉会のはじめに今後の町の歩むべき道が、町長の施政方針演説で示されましたので、その概要をお知らせします。

道路舗装に最重点

昭和四十三年度施政方針

福生町長 石川 常太郎



福生町は昨年十月健全財政へ復帰し、昭和四十三年度予算は、暗

れて地方自治体本来の姿である住民意識を背景とした自主的予算の編成をみるこができました。

かえりみれば、昭和四十四年度から二ヶ年に亘り、地財法準用のためにいろいろな行政面にわたる、大変ご迷惑をおかけいたしましたことについて、改めてお詫び申しあげると共に、予期以上に早く町政に自主的基盤が確立できましたことを深く感謝申しあげる次第です。

さて、昭和四十三年度の日本経済は、本年度後半に引続き抑制型を基調として展開されるようであり、国の地方財政への指導もいっ

になくさびしいものがあります。わたくしは、このような状況の中でも、町に住むすべての人々が安全で健康なしかも便益で快適な生活ができますよう常に行政需要の現況を直視しつつ、また将来計画にもとづいた行政を行なっていくたいと考えております。

すなわち、本年度も教育行政の強化、都市開発の促進、環境衛生ならびに民生施設の充実、土木交通行政の拡充の四本の柱に町政の基本をおき、これ等のすべての問題について、一歩一歩、確実にすすめていきたいと思ひます。

特に本年は、学校建設をはじめとする建設事業、また町民プール・消防施設等の統統的の事業を行なうため一般行政に十分な財源措置がとれた一般行政に十分な財源措置が、交通量の激増に對処し、町民の要望の高い土木行政を重点的に

におこない、とりわけ道路の舗装を最優先で実施したいと考えております。またこれらの基本政策を進め

るため町政に対する真しな態度を保持し、町の信用を高めることに一層の努力をし、行政の確実な促進はもとより、財政面についても積極的健全財政を維持するよう力を注ぎたいと思ひます。

さて、本年度の六億一八四一万九千円の予算は、前年度予算にくらべ規模において圧縮されておりますが、これは学校防音改善事業の完成に伴う減少と、さらに確定財源をもとに執行可能な事業のみを予算したためで、これは困にける予算編成、財政指導に基づくものです。また本年は首長選挙の年にも当り、たとえ首長がかわっても、これだけは確実に実施できるものと確信して編成した結果です。

道路整備に関する予算は、当初予算においてすでに昭和四十三年度計上額とはほぼ同額を計上しておりますが、今後できる限り道路整備を進めていきたいと思ひます。そのほか、特に本年度新たに強力に推し進める事業として、消防本部の設置、低学年保育対策の強化、学校教育費の私費負担の全面的解消等があります。消防本部の設置については、昭和四十五年

度における消防署発足を旨とし、本年度は十人程度の本部を設け常備させようとするものです。また鍵っ子対策として低学年保育はすでに第二小でおこなっておりますが、本年度はこれに二校を

加え、一小から三小まで実施しようとするものであり、私費負担解消については昨年度途中実施のため全額解消に至らなかったものを本年度は全面的に適用し、物価上昇を考慮し予算化したものです。

また昭和四十二年に西多摩衛生組合に青梅市の加入が決り、し尿処理施設の建設が段階に入りましたが、これにより福生町は経費の大半を節減が期待できます。また羽村町との境界問題も解決したつし、両町の懸案事項も解決することができました。しかしながら今後福生町が周辺市町村の中心的消費都市としてさらに一段の飛躍をなすには町の開発事業とあいまって、広域行政問題も

ちろろ西武鉄道の乗り入れ、高校誘致、多摩川架橋等の基本的事項が解決されなければなりません。これ等の問題は今後共関係方面へ働きかけ鋭意努力いたす所存です。以上町政における施策の主要事項、町政運営の基本的態度、また昭和四十三年度に新しく実施すべき事業等について述べた次第です。

なお前回の臨時議会で慎重な審議のうえ決定しました水道料金の改定につきましては、条例の規定どおり四月分から実施させていただきますので、諸物価高騰の折減に申訳ない次第ですが、水道事業の健全な運営のため町民みなさんの深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

議会日誌

三月の福生町議会は、第一回定例会を中心につきのとおり活発に開催されました。

- 3・1 建設委員会、西多摩衛生組合議会特別委員会
- 3・2 議談会、道路関係陳情議員公務労務関係都下町村長議長合同会議
- 3・5 国保運営協議会
- 3・6 総務委員会
- 3・7 国道16号線都市協議会 都市下水路会議
- 3・8 議会運営委員会
- 3・12 第一回定例議会（全員協議会）
- 3・13 厚生委員会
- 3・14 建設委員会
- 3・15 総務委員会
- 3・18 水道料金問題特別委員会
- 3・23 第一回定例議会（最終（日））
- 3・25 狹山火葬場組合議談会
- 3・27 西多摩衛生組合議談会
- 3・28 議会運営委員会
- 3・29 福生伝染病院組合議談会
- 3・30 水道料金問題特別委員会
- 3・30 全員協議会

消防本部を設置

町長選挙には立合演説会を開催

第一回定例議会

昭和四十三年第一回福生町議会定例会は三月十二日から二十三日までの十二日間の会期をもって開催されました。

つぎのとおりです。

▽町長選挙に選挙公報の発行及び立合演説会が開催されました。

町長の施政方針、水谷清一議員外六議員の一般質問のうち、昭和四十三年度一般会計予算等二十七議案について慎重な審議を行ない原案どおり可決しました。

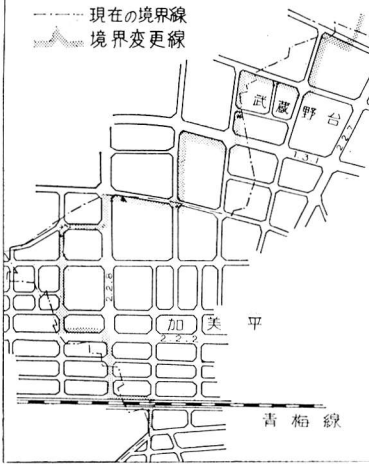
なお、「福生町水道料金値上げ反対に関する請願」の取扱については、水道特別委員会が設置されました。

いまだ町の選挙には公報の発行、及び立合演説会の開催がありませんでしたが、公報発行と立合演説会の条例が可決され、町長選挙に限り候補者の氏名、経歴、政見等を掲載した公報と候補者の立合演説会が開催されるようになりました。

▽消防署設置準備のため、消防職員十名採用

職員の設定条例の一部が改正されました。

福生町、羽村町との境界変更図



れ、新しく消防職員が十名増加になり、消防署設置へ第一歩をふみだした。

▽国民健康保険で育児手当を支給

昭和四十三年度から国保の被保険者へ、出産した場合、育児手当として二〇〇〇円を支給する。

▽議員の報酬、町長等の給与が改定されました

地財法下で長い間据置きされていましたが、特別職報酬等審議会の答申を経て、今回つぎのように改定されました。主なものはつぎのとおりです。

報酬(月額)	議長	三五〇〇〇円
副議長		三〇〇〇〇円
議員		二五〇〇〇円
町長		一六九〇〇円
助役		九八九〇〇円
収入役		九〇七〇〇円

▽福生町と羽村町との境界が一部変更されます

加美平及び武蔵野台地区の区画整理が進行していますが、この地区の区画整理による換地処分が完了した時(昭和四十四年度の予定)に上図のように変更されます。なお、正式に決定するまでは、住民登録等は現在の住所で行いますが、水道の給水は極力変更後の境界で行ないます。また学校関係等も変更後の境界によって取り扱います。

▽第五小学校(仮称)用地が決定しました

かねてから地主及び関係者の方々のご協力により用地の買収を進めていましたが、第五小学校(仮称)の用地の買収が完了、いよいよ昭和四十三年度に校舎の建設にかかります。開校は昭和四十四年度の予定、場所は、熊川内出真福寺下の水田地帯(敷地面積 約一七九七m²(約五四三坪))

▽水道特別委員会が設置される

福生町水道料金値上げ反対に関する請願の取扱いについて、水道特別委員会が設置されました。委員の氏名はつぎのとおりです

委員長 石川 信義
副委員長 中村 国太
委員 松本平九郎、中里 元一、大野 行夫、川杉 重雄、小堺 仁七、森田 秀雄、加藤 清一、田村 匡雄

八三%が進学

多い普通科高校への進学

本年度の卒業生は一中が三〇三名、二中が一五二名の合計四五五名でそれぞれ高校へ(実社会へ)巣立ってまいりました。進学面では三七%が都立校、四五%が私立高へ進学しました。私立高校への進学がやや増加していますが、これは都立高と私立高に合格した場合、私立大学附属高へ進学する人が増えたのが原因のようです。女子の約五〇%が私立高へ進んだのも今年の特徴です。

進路状況

種別	男子		女子		計
	人数	242	213	455	
都立高校	普通科	1	0	1	1
	商業科	67	45	112	112
	工業科	4	9	13	13
	農業科	26	3	29	29
	計	5	11	16	16
私立高校	普通科	102	68	170	170
	商業科	66	106	172	172
	工業科	0	7	7	7
定時制	普通科	30	0	30	30
	工業科	96	113	209	209
訓練所、各種学校	普通科	4	12	16	16
	工業科	4	7	11	11
就業	普通科	22	23	45	45
	工業科	4	0	4	4
家事	普通科	4	0	4	4
	工業科	0	3	3	3
未定	普通科	5	4	9	9
	工業科				

一般会計総額は六億一八四一万九千円

住みよい町を目ざした本年度予算

町の財政もみなさんのご家庭と同じように入のお金と使うお金をかけて、いろいろな仕事の財政計画をたてますが、これを予算と呼んでいます。

昨年九月までは、福生町は赤字団体で地財法下にあり、いろいろな制約を受けましたが、本年度は何等制約を受けず、町の考えにより予算をつくりました。

内容は、健康で住みよい町をめざし、教育、土木、交通、環境衛生、都市開発等の問題に重点がおかれています。

予算は一般会計、特別会計、水道事業会計から成立っていますが、学校、道路、衛生、消防など町の仕事の大部分をまかなうのが一般会計予算で、町の予算の中心をなしています。

なお、予算額は、別表のとおりですが、一般会計における昨年度の当初予算額は、昭和四十年度の財政再建団体準用当初の第三年度分として編成したものであり、金額はどこからくるか

お金はどこからくるか

町税 みなさんに納めていただく税金です。町民税一億二七七八七万四、固定資産税九五五三万四、軽自動車税 五六八万四、町たばこ消費税 四五〇一万円、電気ガス税 二〇八九万四、都市計画税 一五〇〇万四、合計三億二〇〇万四が予定されています。

額が実際とは一致しない点が多く、今年の予算と比較することは無理がありますので、本年度予算のしくみを中心にお知らせします。

なお、公益質屋会計と土地区画整理会計は前年に比べ減額となつていますが、公益質屋会計は人件費の減少、区画整理会計は事業が進み本年度の事業規模が減少したためです。

使えます。

分担金及び負担金 町立すみれ保育園、東福保育園、若葉保育園の保育料です。

使用料及び手数料 使用料は町の施設を利用する人から納めてもらうもので、町営住宅、町営グラウンド、福生町自治会館などの使用料です。手数料は、戸籍(住民)謄抄本や一般証明交付手数料が主なものです。

国庫支出金 国が町に対し、補助してくれるものです。主なものは、各保育園の負担金、国民年金事務委託金、福生緑地公園整備、踏切道拡土工事補助金、貯水槽備第五小建設、第二小屋内体育館の建設事業補助金です。

都支支出金 東京都から支出されるもので、市町村振興交付金、保育園負担金、老人クラブ補助金、都税徴収委託金、学童保育補助金

国有提供施設等所在市町村助成交付金 これは横田基地が町の大きな位置をしめ、町では固定資産税を得ることができませんので交付されるものです。

地方交付税 国が町の財政を安定させるために交付されるものです。交付税は補助金と異なり自由に

昭和43年度一般会計予算

(単位千円)

歳 入 款	入			歳 出 款	出		
	本年予算	前年予算	比較		本年予算	前年予算	比較
1. 町 税	310,000	187,295	122,705	1. 議 会 費	17,867	11,710	6,157
2. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	31,000	24,607	6,393	2. 総 務 費	103,664	65,949	37,715
3. 地 方 交 付 税	70,000	45,446	24,554	3. 民 生 費	53,999	26,989	27,010
4. 分 担 金 及 び 負 担 金	4,788	2,201	2,587	4. 衛 生 費	72,611	47,172	25,439
5. 使 用 料 及 び 手 数 料	16,532	16,357	175	5. 農 林 水 産 業 費	6,944	5,246	1,698
6. 国 庫 支 出 金	56,425	84,144	△27,719	6. 商 工 費	8,112	4,412	3,700
7. 都 支 出 金	31,524	26,733	5,091	7. 土 木 費	129,352	86,395	42,957
8. 財 産 取 入	405	312	93	8. 消 防 費	20,441	7,566	12,875
9. 繰 入 金	10,000	0	10,000	9. 教 育 費	178,231	122,716	55,515
10. 繰 越 金	10,000	0	10,000	10. 公 債 費	24,241	12,715	11,526
11. 諸 取 入	22,245	10,663	11,582	11. 予 備 費	2,957	13,412	△10,455
12. 町 債	55,200	24,200	31,000	0. 前 繰 上 充 用 度 金	0	17,676	△17,676
歳 入 合 計	618,419	421,958	196,461	歳 出 合 計	618,419	421,958	196,461

別表2 昭和43年度会計予算額表 (単位千円)

会計別	予算額	前年度額	比	割合%
一般会計	618,419	421,958	196,461	77.6
国民健康保険	96,425	76,333	20,092	12.1
公益質屋会計	1,438	1,701	△263	0.2
と畜場会計	25,378	17,387	7,991	3.2
福生地区西整理会計	55,010	74,930	△19,920	6.9
合計	796,670	592,309	204,361	100.

納めていただく税金や国や都の補助金などを、どのように使うか計画された中から主なものを選びました。その他の総体的な支出計画は別表一をごらんください

お金をどう使うか

二・二・二街路、福生緑地公園、第五小新設などの建設補助金が主なもの。財産収入、町設住宅などの施設貸付収入など。繰入金と畜場会計から繰入れるお金。繰入金 昭和四十二年会計から繰越されるお金。諸収入 町税延滞金、町預金利

一般会計予算割合

歳入		歳出	
町税	50.1%	教育費	28.8%
交付税	11.3%	土木費	20.9%
地方債	9.1%	総務費	16.8%
国庫金	8.9%	衛生費	11.8%
町債	5.1%	民生費	8.7%
その他	5.0%	防債の消費	3.3%
	10.5%	防債の消費	3.9%
		防債の消費	5.8%

支出金
施設市町村
提供市町村
国等助成

い。総務費関係 交通安全対策費 三五八万円 年々激増する交通事故に対処するため歩道橋建設用地信号機設置

産業費関係

小口事業資金予託金 一四四一万円

商工団体育成補助金 七〇万円

じん芥処理委託料 四四二八万円

西多摩衛生組合負担金(じん芥し尿処理負担金) 四四二八万円

民生衛生費関係 九二二万円

学童保育費 二九二万円

小学校低学年児童で、家に帰っても保護者が働いていたり、病気で面倒をみられないとき、かわりに世話をする。第一小、第三小にプレハブ校舎を建て、学童保育をおこなう。

土木都市計画関係

町道新設改良費(町道舗装) 九〇〇万円

踏切撤中工事 八七六万円

失対事業費(町道舗装、側溝新設など) 五七〇万円

区画整理事業費(加美平、武蔵野台) 七〇〇万円

都市計画街路事業費 二〇二五万円

公園費(福生緑地公園整備、町民プール建設費) 五四〇〇万円

消防費関係 九三三万円

常備消防費 九三三万円

新しく十名の消防士をおき、消防本部を設置する

消防車購入 二五万円

防火貯水槽 一八万円

教育費関係 一〇万円

育英会補助 一〇万円

交通安全指定校設置費 一〇万円

小学校々庭整備その他(プール更衣室、四小校庭整備等) 一〇万円

小学校私費負担額消費 七〇万円

中学校私費負担額消費 二二二万円

中学校整備費(一中体育館改造) 四〇〇万円

第五小建設費 七〇〇万円

第二小屋内体育館建設費 一九九三万円

費費他 防債の消費 三三%

教育費関係 育英会補助 一〇万円 交通安全指定校設置費 一〇万円

小学校々庭整備その他(プール更衣室、四小校庭整備等) 一〇万円

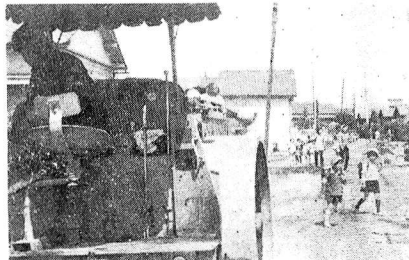
小学校私費負担額消費 七〇万円

中学校私費負担額消費 二二二万円

中学校整備費(一中体育館改造) 四〇〇万円

第五小建設費 七〇〇万円

第二小屋内体育館建設費 一九九三万円



道路舗装は、本年度の最重要策



教育費の私費負担も全面的に解消

水道事業会計

(1) 収益的収入及び支出

収入		単位千円		
区分	予定額	前年度予定額	比較	
水道事業収益	108,846	88,152	20,694	
内 営業収益	105,102	70,732	34,370	
外 営業外収益	3,744	17,420	△13,676	

支出

区分	予定額	前年度予定額	比較	
水道事業費用	102,126	88,152	13,974	
内 営業費用	73,630	54,609	19,021	
外 営業外費用	25,496	32,974	△7,478	
予備費	3,000	569	2,431	

(2) 資本的収入及び支出

収入		単位千円		
区分	予定額	前年度予定額	比較	
資本的収入	82,400	70,000	12,400	
内 企業債	74,000	70,000	4,000	
外 工事負担金	8,400	0	8,400	

支出

区分	予定額	前年度予定額	比較	
資本的支出	106,636	83,547	23,089	
内 建設改良費	101,955	80,039	21,916	
外 企業債償還金	3,181	3,008	173	
予備費	1,500	500	1,000	

使用水量の増加にそなえ

拡張事業を実施

水道事業会計

急激な人口増で苦しむ水道事業会計も、今回の水道料金の改定により一歩前進し、みなさんに十分に給水できるようにするため、第三期拡張事業と第四期拡張事業計画を中心に予算を編成してあります。

予算内容 カッコ内は昨年度給水戸数 一一九四戸
年間総給水量 二八四、三三七m³
(二五五七八m³)
一日平均給水量 七七八m³
(七〇二m³)

工事費 九七五四万円
第三期拡張工事三八八万四千円
第四期拡張工事三八八万四千円

収入支出の内容
営業収益…水道料金
営業外収益…受託工事費
営業費…人件費、動力費、減価償却費、修繕費
営業外費用…企業債の利息企業債…国や銀行から借り入れるお金

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、公営企業法に基く会計事務により調整することになります。

一一〇番、一一九番の利用についてお願い

小さな事件や被害も遠慮なく

一一〇番の利用を
一一〇番は、事件の発生の一に使われますが、みなさんが一一〇番をかけると、直接立川の警視庁の指令室につながります。事件の知らせを受けた指令室では、パトロール中のパトロールカーや地元の警察などへ指令し、指令をうけたパトロールカーは、ただちに現場へ急行します。

福生警察署管内には、福生警察署に本部をもつ常時パトロールカー三台が勤務し、絶えずこの指令を待っています。どんな小さな被害や事件も遠慮なく一一〇番へ連絡してください。

二〇番のかけ方
加入電話 受話器をとって、一一〇番とダイヤルを廻してください

赤電話 かならず店の人や管理人にカギで切りかえてもらって青電話(公衆ボックス)
十門玉を入れ、一一〇番とダイヤルをまわしてください。終わると十門玉はもとります。

一一九番は、火災や急病人の場合の知らせに使ってください
一一九番は、火災の発生や急病人などの通報に使用するもので、一一九番をかけますと役場の消防に連絡され、町の消防団に連絡されます。

しかし、火災がおきると一一九番を使ってどこで火災が発生したか問合せをする人がたくさんあります。このため、たまたま急病人あるいはほかの場所へ火災が発生した場合に連絡が遅れ、大事になることがあります。一一九番の間合せはお答えしませんが、火災がどこでおきているかは、町内放送でお知らせします。

第二小 的場秀男校長先生退職

後任に藤谷重三郎氏

また毎日のように一一九番を使ったこともいいたづらがあり、消防係員にたいへん迷惑をかけています。絶対にしたづらをしないよう、どこのご家庭でもよく注意してください。

救急車の依頼について

最近交通事故や急病人等のために救急車の依頼の電話がひんぱんにあります。福生町は、消防署もなく、区や市と異り現在救急車はありません。依頼があると役場を通して大聖病院にお願いして出勤していただいておりますが、最近大きな事故や急病人などではなく、軽い腹痛、頭痛などの依頼が多くあります。このような依頼があっても、出勤できませんので、よろしくお願いいたします。

第二小学校長の場秀男校長先生が退職され、後任に前松原村立南秋川小学校長藤谷重三郎先生がいつのしやいました。主な異動は退職、第二小学校長の場秀男

◎第一小教頭 藤谷重三郎
◎第二小教頭 菅野 巽(前多西小教頭)
◎第三小教頭 馬場 岡(前松原村立敷馬小学校教頭)
転出



◎第三小教諭 唐沢 健一(松原村敷馬小学校教頭)
◎第一小教諭 小野善正(一日の出村立大久野小学校長)
◎第二小教頭 田島辰治(松原村立藤倉小学校長)
◎第三小教諭 伊藤裕之(奥多摩日原小学校)

町内有権者数 43,330現在

投票所	地区	性別			計	所票投	地区	性別			計			
		男	女	計				男	女	計				
1	志茂	1	320	326	646	4	熊 牛	1	645	662	1,307			
		2	615	725	1,340			2	富士見台	1	408	453	861	
		長沢	1	198	211			409	3	益 栄	1	275	287	562
	本	1	173	183	356		4	原ヶ谷戸	1	397	499	896		
		2	188	192	380				2	福平1	1	329	370	699
		3	126	126	252				3	" 2	1	404	454	858
小計	1,620	1,763	3,383	4	横田基地	1	1	102	103					
2	長沢	2	250	277	527	5	小 計	1	2,459	2,837	5,296			
		永 田	272	295	567			7	本 7	1	553	809	1,362	
	加美	1	182	191	373		8	本 8	1	852	1,152	2,004		
	加美	2	478	505	983		小 計	1,405	1,961	3,366				
	中 央	2	236	253	489		6	南州地	1	683	714	1,397		
	本 6	268	321	589	南				1	180	175	355		
小 計	1,686	1,842	3,528	6	内 出	1	291	297	588					
3	武蔵野	1	626	625	1,251	7	小 計	1	1,154	1,186	2,340			
		鍋	1	741	748			1,489	加美平田地	1	1,078	1,019	2,097	
	鍋	2	610	595	1,205		小 計	1,078	1,019	2,097				
	小 計	1,977	1,968	3,945	合 計		11,379	12,562	23,941					

有権者数は二三、九五五名

永久選挙人名簿の調整結果

三月三十日現在の有権者が別表のとおり確定しました。五月にこなわれる町長選挙、七月の参議院選挙はこの有権者数でこなわれます。

なお、明るく正しい選挙をすすめていくための委員がつきのおおりにまわりました。

本一 鯉淵マス子、本三 渡辺タマ、志一 森田チヨ、長一 田村清作、加一 平原清作、加二 鈴木勝次郎、長二 清水金作、永田 吉谷ユキ子、中央 吉野良夫、本六 細谷作一、武蔵野 山本純子、山口敬重郎、鍋一 井上キヌ、鍋二 関春美、熊牛 佐伯初江、牛二 大手ヒロ、原ヶ谷戸 木村和男、牛一 寺田音吉、本七 鈴木木繁治、本八 斎藤あやめ、南石川コマ子、内出 石川松太郎、南田地 馬場アキ子

戦没者の遺族の方へ

特別弔慰金は五月三十一日で時効になります

戦没者(昭和16年12月8日以後死亡の軍人、軍属、準軍属)の遺族の方々に特別弔慰金が支給されます。

この特別弔慰金は、つぎの該当者にも支給されます。

1. 弔慰金だけしかもらえなかった遺族の方
2. 昭和40年4月1日以前に年金公務扶助料等をもらっていた戦没者のご両親や奥さんが死亡したり、子どもが成人して年金、公務扶助料等を受給する人がいなくなった場合

受付は民生課福祉係で行なっておりますので、まだ請求していない方は、お早くと請求してください。

消防団長に

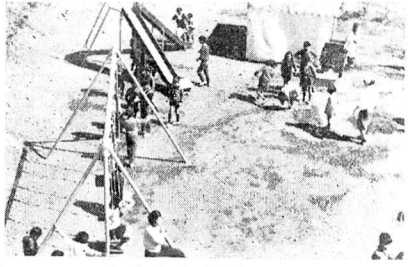
笹本多喜雄氏

本年度消防団役員は、つぎのとおり決まりました。

- | | |
|-------|-------|
| 第一分団長 | 天野 悦年 |
| 第二分団長 | 森田 泉 |
| 第三分団長 | 原島 洋二 |
| 第四分団長 | 加藤 裕一 |
| 第五分団長 | 清水 長治 |

第1小と第2中に屋内体育館

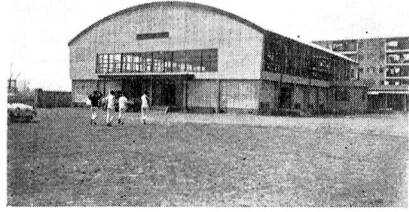
第1小と第2中に屋内体育館ができました。第1小は工費1800万円、面積681m²、第2中は工費2,000万円、面積765m²で、高さはいずれも15m、採光を十分考えた明るいデラックスな体育館です。すでに両校とも卒業式には利用しましたが、新学期をむかえ、みんな喜びでいっぱいです。これで雨の日の体育も心配はなくなりました。なお、残りの2小、3小、4小にも建設される予定です。(写真は第2中学校体育館)



みんなの力で 楽しい広場ができました



最近では、子どもたちの遊び場はますます狭められていますが、このたび武蔵野町会にすばらしい広場ができました。この広場は約1,090m²の荒地でしたが、石川弥八郎氏(福生町熊川1)のご厚意により提供され、横田施設中隊の協力によりブルドーザーで整地されたものです。また福生町社会福祉協議会がブランコとスベリ台を設置し、石川武雄氏(福生町熊川52)から多くの植木も寄附されました。武蔵地区は交通も激しい所だけにみんな大喜びです。なお4月7日武蔵野町会では完成を記念して協力していただいた方をお招きしましたが、横田基地から、ソフトボール、バレーボールなど、約100個が送られました。



この人に聞く

⑬

第1 中学校長 白 井 武 一
 第2 中学校長 赤 尾 英 三



入学期をむかえ福生第一中学校の白井校長、第二中学校の赤尾校長先生に、中学生を持つ父兄の心がまえなどについて聞いてみました。

小学校と中学校では、かなり変わってくると思いますが……

☆ 新入生はまた子供はいが三年生は先生より背が高い。それだけでなく、男子と女子では更にその成長に差がありますから非常に難しい重要な時期です。

☆ そうすると、教育内容の変化と共に肉体的 精神的にも変化のある時ですね

☆ 運動にしてもちよっとしたことで怪我をする。これは力は強く背も高いがまだ未成熟で、不器用なんです。精神的にも同じことで自我を主張し、親のいうことを聞かなくなるが、決して一人歩きはできない。だからグループをつかって行動する。いいグループなら問題は無いが、悪いグループだと困ります。ですから友達の間係はよく注意してみていただきたいですね。

☆ 親は子供をどうみたらよいですか
 ☆ PTA活動も小学校は比較的活発ですが、中学校になるとあまりやらない。これは子供が思うようにならない……ということ、親が子供からはなれて学校まかせになるからですね。

☆ 小学生の時は、ほらハンカチほら帽子といちいち注意しますが中学生は、あまり細く注意すると反ばくしてきます。『テレビばかりみないで勉強をしなさい』宿題をやりなさい……なんてあまりいうと『わかっているよ』とむつとす



る。自分で考え、自分で処理しようとしていくのですから、あまりいうと、かえって反ばくしてきます。ですから、自主的な子供を育てるために手をはなす必要があり、むしろ次第に手をはなすべきです。けれども、眼だけは、はなさないでもらいたいですね……。

勉強については……

☆ 小学校低学年の頃は、何んとか親のみらられますが、だんだん難しくなる。そこで、つい眼をはなしてしまう例が多い。自分で勉強する習慣を小学校四年頃からつけるべきですね。

☆ 成績についても、父兄の方はすぐ席次をきく。平均が悪くても、そのなかにすぐれた課目があれば、その特色を更にのぼすことは個性のある人間が生まれます。こんなこの課目ができるんだから、この方ががんばるように……と注意すれば、子供は喜んで努力しますよ。子供は優れた面を見つけて、これを伸ばすようにして、子供を失望させないように暖くみてほしいですね。

☆ 自分の子供をほめられない親は、親の資格がない……という言葉がありますが、たしかにそうだと思いますが……

☆ 成績ばかりでなく、いい点をほめてやる。そうすれば子供は素直ですから、自分の才能に自信をもって努力します。クラブ活動はどうですか

☆ 生徒は、何かの部に入ることになっていきます。部に入って訓練することは非常に重要なことです。勉強する時間がなくなると思いますが……

☆ 点はあまり心配ないですね。運動部などシーズンには暗くなるまでやっていますが、それでいて成績はいいですね。二期期多少落ちて二期期にはとりかえす。それだけの闘志がありますね。

☆ 進学はたしかに重要なことですが、無理に背のびして一流校に入つてあとついていけない場合がありますが……